



3 学期、2025年がスタートしました！

～ふるさとを愛し ともに伸びる子を育てる寒川小学校～

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。
かわいい子どもたちが小学校に戻ってきました。13日間の冬休み、子どもたちは楽しく過ごせたでしょうか？

始業式の子どもたちは、落ち着いて入場し、教室では、先生の話をしっかり聞いて、3 学期のいいスタートを切れていると感じています。

2025の巳年は、努力・安定の年とも言われています。子どもたちには、3学期の目標を持って、その目標に向かって努力を重ね、成長して欲しいと思います。

2025年が子どもたちやおうちの方々にとって健やかな1年となりますことを願っております。本年もご理解、ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年は体育館にもエアコンが入り、寒さに震えることもなく、始業式を行うことができました。

① 3 学期は仕上げの学期－自分の学年になり切ろう！

学校へ来る日は、6年生が50日、1～5年生が51日、大変短いので油断しているとあっという間に終わってしまいます。その学年で身に付けなければならない「学習」・「ものの考え方・態度」を自分のものにして、「あいさつ」・「はきものそろえ」・『はいっ。』の返事など、当たり前のことがきちんとできるように頑張ろうと伝えました。

「学習」に関しては、基本的な計算「足し算・九九」の力がしっかりと定着するように、全校で100マス計算に取り組むことを決めました。瞬間的な計算力の向上と運筆スピードの向上をねらいます。

② 感謝の気持ちを持って生活し、「ありがとう」を伝えよう！

3学期は、締めくくりの学期、次の学年・中学校への巣立ちの学期です。特に、感謝の気持ち「ありがとう」を行動で表していこうと伝えました。教えてくださっている先生、一緒に勉強したり遊んだりしてくれる友達、毎日世話をしてくれているおうちの方、登校を見守ってくれる地域の方、優しく声をかけてくれる近所の方など、日々の生活の中でそのありがたさを実感させる指導をしていきます。

③ 3 学期も「命(を守る)」・「ありがとう(感謝の気持ちを持ち、伝える)」・「チャレンジ」を頑張っていきましょう！

毎日、自分で考えて、いいと思うことをどんどん実行に移し、さくらっ子の約束にある「気付き 考え わたしがします」を実現できるように頑張してほしいです。

インフルエンザが全国的に猛威を振っています。
四国中央市も例外ではありません。

感染症や病気・怪我に気を付け、楽しく元気いっぱい頑張れる3 学期になりますように、保護者の皆様も応援よろしくお願いいたします。

